かわらん

令和6年 9月号

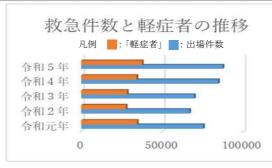
救急の日&救急医療週間

- 1 毎年9月9日は救急の日
 - 「きゅうきゅう」の語呂合わせに由来して、9月9日は「救急の日」に制定されています。
 - ・「救急の日」は救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関 係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められました。

2 救急医療週間

·令和6年9月8日~9月14日

救急車の適正利用にご協力をお願い致します!



令和5年中の川崎市内の救急出場件数は 87,591件で、前年に比べ2,815件増加 し、過去最多の出場件数となりました。救急搬 送された方のうち入院を必要としない「軽症 者」は37,671人となります。

救急車の適正な利用につきまして、御理解と ご協力をお願いいたします。

川崎市ホームページには**『川崎市救急受診ガイド』**が掲載されています。**「病院を受診した方が** いいか?」「**救急車を呼んだ方がいいか?**」などと迷ったときは、ぜひご利用ください。**『**議職業**』**

川崎市救急医療情報センター

川崎市救急医療情報センターでは、24時間体制

で医療機関を紹介(歯科を除く。)しているほか、医療機関への交通手段がない場合にタクシーや 民間救急車を案内する「サポート救急」という制度もありますので、こちらもご活用ください。

- コンピュータの音声ガイダンス) 御注意ください。 田は有料になります
- てください。

てはこちら

川崎市救急受診ガイドに

ついてはこちら

サポート救急につい 川崎市救急医療情報セン ターについてはこちら





マイナンバーカードを活用した救急業務(マイナ救急)の実証事業について

川崎市消防局では9月6日から救急現場で、救急隊が搬送先 医療機関の選定を行う際、マイナンバーカードを活用して、 迅速化・円滑化を図るシステム構築に向けた実証事業を実施 します。

マイナ救急 については こちら



川崎消防団は一緒に活動してくれる仲間を募集しています

消防団員は、郷土愛の精神に基づき「災害から住民の生命、身体、財産を保護すること」を任務と しています。(入団資格:区内に在住または勤務する18歳以上の方)

非常勤特別職の地方公務員として、年額・月額報酬、出動報酬、退職報償金が支給されます。 気になる方はお気軽に、川崎消防署消防団・防災支援係まで。

インターネット申請もご利用いただけます。

掲載されている記事についてのお問い合わせ 川崎消防署 川崎区南町20番地7 044-223-0119